

この1年、いろいろなことがありました



▲出雲大社出土品 重要文化財、 石橋家住宅 登録文化財へ

3月19日に行われた国の文化審議会で、出雲大社境内遺跡で出土した巨大な心御柱や宇豆柱など70点を、国の重要文化財に指定するよう答申がありました。また、平田町の本綿街道沿いに建つ、石橋家住宅の主屋や茶室など3棟は、国の有形文化財に登録するよう答申がありました。それぞれ6月・5月に正式決定しています。



▲映画RAILWAYS 全国一斉公開(5月)

出雲市出身の錦織良成監督による一畑電車を舞台にした映画「RAILWAYS」が5月29日から全国ロードショーされました。県内では、特別先行上映として5月22日から上映。観客動員が全国で60万人を突破するなど、出雲の美しい情景と心にしみるストーリーが多くの方の共感を呼びました。(写真は出雲での舞台あいさつの様子、5月22日)



▲浅津このみ選手 冬季五輪県内女性初出場(2月)

カナダ・バンクーバーオリンピック冬季競技大会のボブスレー女子2人乗りに、下古志町出身の浅津このみ選手が出場されました。県内の女性での冬季五輪出場は、浅津選手が初めての快挙。21チーム中16位という結果を残した浅津選手は、長岡市長への結果報告の際、4年後のソチ五輪での活躍を約束されました。

出雲市合併5周年記念 市政功労者表彰(3月)

3月22日、合併5周年の節目を迎え、特別功労者として10人、功労者として108の個人・団体の皆さんの市政発展への功績をたたえ、表彰しました。



▲出雲弥生の森博物館 開館(4月)

4月29日(木)、大津町に出雲弥生の森博物館が開館しました。弥生時代の出雲王墓「西谷3号墓」をはじめとした市内遺跡のお宝とともに、王の葬儀を大胆に復元した巨大模型や巨大航空写真、たいけんコーナーなどが人気を集めています。

2010年 平成22年 を振り返る



▲JR出雲市駅 開業100周年(10月)

10月10日、JR出雲市駅が、1910年(明治43年)10月10日に国有鉄道出雲今市駅として開業してから100周年を迎えました。激動の100年を見守り続けてきた駅は、今日も多くの方を見送り、そして出迎えています。

出雲市トキ分散飼育センター竣工(8月)

出雲市トキ分散飼育センターが7月30日に完成し、8月20日、竣工式を行いました。



▲市民判定員を交え、ゼロベース評価委員会を開催(10月)

財政再建にむけた行財政改革に取り組む傍ら、質の高い行政サービスを提供するため、10月2日・3日、外部の視点を取り入れたゼロベース評価委員会を実施しました。この委員会での評価結果は、平成23年度以降の事業見直しに活用していきます。



▲皇太子殿下 6年ぶりに来雲(11月)

皇太子殿下が、第13回全国農業担い手サミットinしまねに御臨席されるため、2004年の高校総体以来6年ぶりに出雲の地を訪問されました。また、市内で20~40代の農業者4人と懇談されるとともに、佐田町の特定農業法人グリーンワークでの羊毛加工作業を見学されました。



▲女流棋士 里見香奈さん 最年少女流三冠(10月)

10月28日に行われた第32期女流王将戦三番勝負の第2、3局で連勝し、通算2勝1敗でタイトルを奪取。10代初、最年少の女流三冠の誕生となりました。来年1月には初防衛戦となる第37期女流名人戦第1局が出雲で開催されます。

(写真は第36期女流名人位獲得の祝賀会での様子)